2020年8月5日発行

ひらふく地域づくりセンターだより 39-1

平福地域づくり協議会◆http://hirafuku.net/

第3回フォトコンテスト入賞作品「さなえ応援団」堂本好之さん（茨木市）

ごあいさつ

平福地域づくり協議会会長
内山満也

平福地域の皆様におかれましては、ますますご健勝で、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、当地域づくり協議会の会長に就任することとなりました。

当地域づくり協議会を取り巻く環境も、人口減少、空家の増加、少子・高齢化の波にさらされ、地域の活力が減退しつつあります。この状況を打破するため、令和元年度から先陣をきって、平福、江川、徳久、久崎の4つの地域づくり協議会の「見直し」が行われています。

平福地域には、国指定史跡利神城跡等をはじめ、城下町・宿場町として栄えてきた歴史的町並みや7自治会それぞれが独自に積み上げてきたたくさんの魅力ある資源があります。

先人たちが積み上げ蓄積してきた文化・観光・福祉をはじめ、育んできた風土と人と人の絆など今ある魅力あふれる地域資源を最大限に活かし、無理せず、出来る範囲で、出来ることから様々な課題に立ち向かい、住んで楽しく、魅力と活力に充ちた平福の地域づくりの実現を目指したいと思います。

会長に就任して2ヶ月になりますが、新型コロナウイルスの影響で何も活動が行えておりません。今後、皆様お一人お一人の持てる力（地域力）を結集しつつ、住み良い、そして元気な平福まちづくりに精一杯取り組んで参ります。

平福地区住民の皆様、地域づくり協議会の大谷明副会長、各自治会長、活動推進員、書記委員、センター長、登録の任意団体の皆様と一致団結のもと、力を合わせて活力と住みやすい地域づくりを目指して、様々な活動に微力ではありますが取り組んで行きたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。

前・平福地域づくり協議会会長
五名和雄

地域の皆様におかれましては、ますますご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平素は、協議会での活動について、温かいご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、昨今、新型コロナウイルスによる感染症拡大により、日常生活においても、ウィズコロナで細心の注意が必要な事態になっています。当協議会では感染症拡大防止のため、定時総会に代わる書面表決承認に以って、会長職を退任することとなりました。

平成28年度からの4年間を振り返りますと、平成28年からは地域交流行事や防災訓練など従来からの事業に加えて、利神城跡等の国史跡指定への強い気運が高まってきた年でもあり、その気運をさらに高めるため、平成29年から新たに地域の観光資源である川端風情のある川端土蔵群や代官所跡・陣屋門のライトアップ、平福宿の散策、平福フォトコンテスト、町並み保存関連の講演会、高校生による古民家を利用したイベントや休耕田の環境整備などを行いました。また、道の駅宿場町ひらふく内にはご意見箱を設置し、町内外からたくさんの貴重な意見をいただき、この声を行政などに反映してまいりました。平成29年10月には、多くの住民の熱意と努力によって、長年の悲願であった利神城跡等が国史跡指定を受けることができました。これを契機として、山城跡・御殿屋敷跡そして街並みを一体的に取り組むことが、新たなまちづくりを進めていくうえで、より重要になってきました。そこで、平成30年には地域住民や有志の方々の参加で、新たな街並みの歴史的建築物を活かしたまちづくりワークショップを開催してまいりました。

平成31年は元号も平成から令和元年へと改元された年であり、平成に感謝し、新元号『令和』が明日への希望と華を大きく咲かせることができる時代にと『令和元年度奉祝記念歩こう会』を実施して、地域を挙げて祝うことができました。

令和元年度からは、新たに佐用の歴史と文化を磨く伝承プロジェクトとして、利神城跡の一般向けガイドマップ作成、宿場町ひらふく提燈の製作・設置、地域のピーアールビデオの制作、屋号の作製・設置など、当時を彷彿させる宿場町平福イメージアップ事業を実施させていただきました。

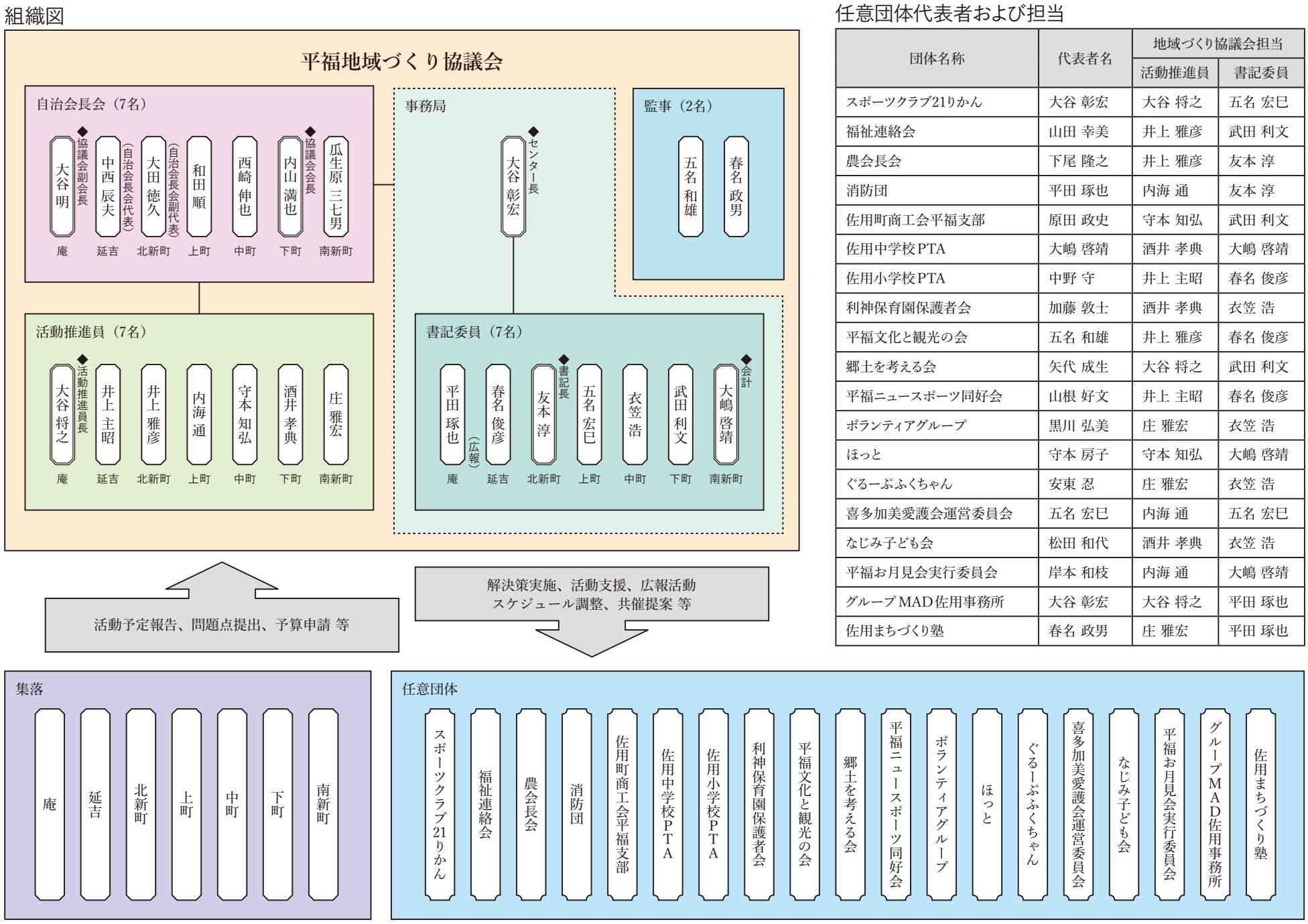
また、任意団体の皆様には、その特徴を活かした活動を通して、まちづくりの一役を担っていただきました。こうした多くの事業は国、県、町の支援と住民の熱意と努力によって成し得たものであります。少しずつではありますが、地域の良さを内外にアピールして交流人口を増やし、賑いづくり・まちづくりに頑張ってまいりました。

一方、地域づくり協議会が設立してから13年が過ぎ、社会情勢・地域環境も大きく変化し、地域の少子高齢化が進む中、スタッフの高齢化、事業のマンネリ化など様々な課題が生じてきています。この13年の豊富な経験を活かし知恵と工夫によって見直しをしながら、地域と行政が連携し継続できる組織を目指して取り組んでいるところです。

私達のまちをしっかり知り、誇りをもち「住んでよし」のまちであればこそ「訪れてよし」のまちになります。

28年度からの4年間『次世代に繋がる活気のある住みよい町づくり』をめざして取り組んでまいりました活動は、貴重な経験と多くの方々との出会える機会でもありました。新型コロナウイルス騒動で大変な時期ですが、新しい会長さんのもとで皆様のご支援ご協力で、益々発展し住民の皆様に親しまれる協議会になりますよう、また、地域の皆様には、日常生活に十分注意されて、これからも益々のご健康とご多幸を祈念申し上げまして、退任の挨拶とさせて頂きます。4年間大変お世話になりました。

組織図



任意団体代表者および担当

団体名称	代表者名	地域づくり協議会担当	
		活動推進員	書記委員
スポーツクラブ21りかん	大谷 彰宏	大谷 将之	五名 宏巳
福祉連絡会	山田 幸美	井上 雅彦	武田 利文
農会長会	下尾 隆之	井上 雅彦	友本 淳
消防団	平田 琢也	内海 通	友本 淳
佐用町商工会平福支部	原田 政史	守本 知弘	武田 利文
佐用中学校PTA	大嶋 啓靖	酒井 孝典	大嶋 啓靖
佐用小学校PTA	中野 守	井上 主昭	春名 俊彦
利神保育園保護者会	加藤 敦士	酒井 孝典	衣笠 浩
平福文化と観光の会	五名 和雄	井上 雅彦	春名 俊彦
郷土を考える会	矢代 成生	大谷 将之	武田 利文
平福ニュースポーツ同好会	山根 好文	井上 主昭	春名 俊彦
ボランティアグループ	黒川 弘美	庄 雅宏	衣笠 浩
ほっと	守本 房子	守本 知弘	大嶋 啓靖
ぐるーぷふくちゃん	安東 忍	庄 雅宏	衣笠 浩
喜多加美愛護会運営委員会	五名 宏巳	内海 通	五名 宏巳
なじみ子ども会	松田 和代	酒井 孝典	衣笠 浩
平福お月見会実行委員会	岸本 和枝	内海 通	大嶋 啓靖
グループMAD佐用事務所	大谷 彰宏	大谷 将之	平田 琢也
佐用まちづくり塾	春名 政男	庄 雅宏	平田 琢也

主な年間行事予定

年	月 日	行 事
2020年	5月 16日	総会(書面決議)
	7月 中旬	利神ふれあいキャンプ(中止)
	8月 5日	センターだより39号発行
	8月 8日	地域づくり協議会見直し
	8月 中旬	各地区納涼大会(中止)
	8月 13～16日	史跡のライトアップ(延期)
	9月 上旬	華の平福展(グループMAD)
	9月 中旬	敬老会(中止)
	9月 中旬	平福お月見会(平福お月見会実行委員会)
	10月 上旬	地域づくり協議会見直し
	10月 中旬	平福宿の散策
	10月 中旬	高年大学出前講座
	11月 5日	センターだより40号発行
	11月 上旬	佐用高校史跡の草刈り
	11月 上旬	役員研修会
	12月 上旬	地域づくり協議会見直し
	12月 上旬	佐用高校マルシェ
	12月 上旬	しめ縄作り講習会
	12月 中旬	史跡のライトアップ
2021年	1月 上旬	新春歩こう会&防災講習会
	2月 上旬	地域づくり協議会見直し
	3月 5日	センターだより41号発行
	3月 中旬	地域文化講座&ふれあい喫茶
フォトコンテスト(通年)	2019・2020年	作品撮影期間(2年間)
	12月 1～31日	応募期間
	1月 中旬	審査
	2月 下旬	表彰式

※新型コロナウイルス感染防止のため、行事を中止する場合があります。

第4回 ひらふくフォトコンテスト

目　　的：次世代に残したい四季折々の景観・史跡・町並み・祭り・イベントなどの写真で、平福地域の魅力や価値を多くの方に知っていただくことが目的です。

テ　ー　マ：平福地域を対象とします。(風景・祭り・イベントなど)

応 募 資 格：プロ・アマ問わず誰でも参加できます。

撮 影 期 間：2019年1月1日(火)～2020年12月31日(木)(注:2年間)に撮影されたもの。

応募受付期間：2020年12月1日(火)～2020年12月31日(木)必着

応 募 方 法：応募用紙に作品名・住所・氏名・連絡先☎・撮影年月日・撮影場所を明記し、写真の裏に貼り付けてください。氏名・作品名にはふりがなをふってください。

応　募　先：佐用町役場 企画防災課 まちづくり企画室(平福フォトコンテスト宛)
〒679-5380 兵庫県佐用郡佐用町佐用2611-1 ☎ 0790-82-0664 Fax 0790-82-0492

問　合　せ：平福地域づくり協議会 内山☎ 0790-83-2221 大谷☎ 0790-83-2985

各　　賞：最優秀賞:1点 一万円相当の記念品と賞状
優 秀 賞:2点 五千円相当の記念品と賞状
特 別 賞:2点 記念品と賞状
入　　賞:8点 記念品と賞状
※入選作品は写真データが必要です。
※審査は主催者が委嘱した審査員が行います。

発　　表：2021年2月上旬、入選者には直接通知し、平福地域づくり協議会のHPで発表します。

表　彰　式：2021年2月下旬に佐用町地域福祉センターで行います。

作 品 展 示：2021年3月上旬に『お休み処 瓜生原』にて行います。

▶被写体が建物・人物の場合は、所有者や本人の許可を得てから応募してください。
▶危険行為や私有地などへの無断立ち入りは行わないでください。
▶応募作品は一人3点まで、未発表のものに限ります。加工された作品はご遠慮ください。
▶作品は原則として返却いたしません。
▶応募作品の著作権は撮影者、使用権は当協議会・佐用町・西播磨県民局に帰属するものとします。
▶写真作品の大きさは四つ切りまたは四つ切りワイドの単写真。
▶利神城跡(利神山)の登山コース等からの撮影は対象外とします。
▶応募に関する費用は応募者で負担してください。